

ツイスト包装機 FT-8

FT-8型はツイスト包装機の歴史を作ったフジキカイが手掛けた最終モデルです。1953(S28)年にFT-3型を開発して以来、長年にわたり研究と改良を重ね、1968年(S43)に市場導入したキャンディー用高速ツイスト包装機です。

美しいひねり部分、ひねり部に横模様の入る独自の機構は他に類がなく、ツイスト包装に欠かせない三重包装（アルミ箔、オブラート、セロファン）も可能な包装機として、フジキカイの知名度を大いに高めた機械です。キャンディーのほか、チョコボールなどの包装もでき、丸形、楕円形はもちろん、円筒形の商品まで対応できました。

能力は毎分450包のハイスピード包装を可能としました。展示機は北海道のお客様にて活躍していた機械です。

